

事業報告書

平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

1. 農作物共済関係

（引 受）

項目 区分		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
水 稲		(実) 14,830	2,580,204.3	88,824,440	16,214,483,060	15,383,359	13,270,694	28,654,053
内 訳	一筆方式	(実) 14,743	2,563,613.0	88,824,440	16,077,240,984	14,877,623	12,940,666	27,818,289
	品質方式	87	16,591.3		137,242,076	505,736	330,028	835,764
麦(29年産)		(実) 732	529,446.6		1,790,833,604	70,675,271	38,536,142	109,211,413
内 訳	一筆方式	47	18,038.4	261,294	30,392,807	954,617	176,410	1,131,027
	災害収入	691	511,408.2		1,760,440,797	69,720,654	38,359,732	108,080,386
麦(30年産)		(実) 669	479,136.6		1,670,998,530	66,183,991	36,344,940	102,528,931
内 訳	一筆方式	33	7,580.3	106,449	5,826,243	183,033	33,784	216,817
	災害収入	636	471,556.3		1,665,172,287	66,000,958	36,311,156	102,312,114

水 稲 ○ 前年対比：引受面積 99.9%

○ 引受概況：平成29年産水稻の引受面積は、前年に比べ27ha減少した。要因としては、飼料用米の引受面積が前年に比べ185ha増加したが、米の生産数量目標面積が前年に比べ258ha減少したことによるものである。
また、補償単価の増額により共済金額は47,054千円増加した。引受方式別の割合（組合員数）は、一筆方式が全体の99.4%を占め、品質方式は年々減少している。

麦 ○ 前年対比：引受面積 90.5%

○ 引受概況：平成30年産麦の引受面積は、前年に比べ503ha減少した。要因としては10月の降雨の影響で播種できない圃場や飼料用米の作付拡大に伴い減少したことによるものである。共済金額は、前年に比べ119,835千円減額となった。

(被 害)

項目 区分		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$	備 考
		人	a	kg	円	円	%	
水 稻		(実) 401	17,040.0	407,098	-	37,177,175	0.2	
内 訳	一筆方式	(実) 400	16,974.5	406,416		37,104,851	0.2	
	品質方式	1	65.5	682		72,324	0.1	
麦		395	264,266.4	1,998,379	144,487,646	144,190,933	8.1	
内 訳	一筆方式	15	1,942.5	8,053		567,409	1.9	
	災害収入	380	262,323.9	1,990,326		143,623,524	8.2	

水 稻 ○ 被害概況：8月、9月の台風等の風雨により、県下全域で倒伏が発生した。7月中旬は曇りや雨の日が続き一部地域でイモチ病が発生した。また、県下全域においてイノシシ・シカによる倒伏及び食害が発生した。

麦 ○ 被害概況：播種期の降雨の影響で、県下全域で土壌湿潤害が発生した。
また、中山間地で、イノシシ・シカによる倒伏や食害が発生した。

(支 払)

項目 区分		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
水 稻		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
		29.12.25	37,177,175	0	28,654,053	8,523,122	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	29.12.25	37,104,851	0	28,654,053	8,523,122	0	0	100.0
	品質方式	29.12.25	72,324						100.0
麦		29.10.12	144,190,933	0	109,211,413	34,979,520	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	29.10.12	567,409	0	109,211,413	34,979,520	0	0	100.0
	災害収入	29.10.12	143,623,524	0					100.0

２．家畜共済関係

(引 受)

項目 区分	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	$\frac{\text{引受頭数}}{\text{事業計画頭数}}$	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)
成 乳 牛	頭 820	頭 820	頭 808	% 98.5	円 133,110,100	円	円	円
育 乳 成 牛	40	40	30	75.0	2,478,550	13,172,620	3,344,858	16,517,478
乳 子 牛 用 等	1,010	490	409	83.5	19,437,650			
肥 育 用 牛	2,090	1,940	1,775	91.5	345,383,500	7,669,595	3,626,354	11,295,949
肥 子 育 用 牛	220	210	114	54.3	9,272,400			
そ の 他 成 牛	210	200	174	87.0	29,165,850			
そ の 他 肉 用 子 牛 等	250	240	214	89.2	14,994,050			
種 豚	270	270	225	83.3	3,941,600	120,570	△ 12,682	107,888
肉 豚	2,230	1,230	862	70.1	4,827,200	1,506	△ 275	1,231
計	7,140	5,440	4,611	84.8	562,610,900	20,964,291	6,958,255	27,922,546

△：納入保険料

家 畜 ○ 前年対比：引受頭数 95.7%

○ 引受概況：乳牛及び肉豚において飼養頭数の減少が見られたが、牛の価額高騰により共済金額は90,442千円増加し、前年比は119.2%となった。

(事 故)

区分	項目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
		頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
		死 亡	廃 用	計			
		頭	頭	頭	円	件	円
	成 乳 牛	49	60	109	13,065,389	708	9,968,950
	育乳成牛	1	0	1	28,600	1	15,330
	乳子牛用等	23	1	24	1,234,477	64	503,450
	肥成育用牛	7	10	17	2,039,659	378	3,106,800
	肥子育用牛	4	1	5	309,960	208	1,749,140
	その他の成牛	2	2	4	444,414	81	892,500
	その他の肉用子牛等	8	1	9	603,682	61	739,000
	種 豚	3	8	11	151,137	4	23,080
	肉 豚	0	0	0	0	0	0
	計	97	83	180	17,877,318	1,505	16,998,250

○ 事故概況：支払共済金は、前年度と比較して死廃事故（対前年支払比 106.3%）は増加したが、病傷事故（同比 97.0%）は減少した。

(支 払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
	家 畜	34,875,568	11,735,018	23,140,550	0	0	0	100.0

3. 果樹共済関係 (引 受)

項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)	
区分									
29 年 産	なし	人 54	a 2,054.5	kg /	円 67,172,000	円 1,081,738	円 38,489	円 1,120,227	
	内訳	半相殺	16	710.4	130,384	20,283,000	323,736	△ 23,119	300,617
		全相殺	26	931.4	229,184	32,808,000	482,869	39,937	522,806
		災害収入	12	412.7	/	14,081,000	275,133	21,671	296,804
	かき全相殺	17	610.0	95,684	6,755,000	115,549	△ 42,521	73,028	
	うめ	130	9,487.5	/	87,987,000	3,879,130	△ 1,044,957	2,834,173	
	内訳	全相殺	62	4,081.4	182,179	23,998,000	1,004,099	△ 291,801	712,298
		災害収入	68	5,406.1	/	63,989,000	2,875,031	△ 753,156	2,121,875
	計	201	12,152.0	637,431	161,914,000	5,076,417	△ 1,048,989	4,027,428	
30 年 産	なし	59	2,288.7	/	74,476,000	1,196,495	36,456	1,232,951	
	内訳	半相殺	19	899.3	161,527	24,039,000	384,323	△ 26,766	357,557
		全相殺	26	933.6	245,720	35,322,000	516,778	39,906	556,684
		災害収入	14	455.8	/	15,115,000	295,394	23,316	318,710
	かき	58	1,597.8	/	9,253,000	157,655	△ 58,952	98,703	
	内訳	半相殺	2	43.4	1,283	48,000	864	△ 345	519
		全相殺	56	1,554.4	190,092	9,205,000	156,791	△ 58,607	98,184
	うめ	132	9,692.6	/	81,932,000	3,564,300	△ 992,202	2,572,098	
	内訳	全相殺	69	4,429.0	187,342	24,739,000	1,019,166	△ 294,481	724,685
		災害収入	63	5,263.6	/	57,193,000	2,545,134	△ 697,721	1,847,413
計	249	13,579.1	785,964	165,661,000	4,918,450	△ 1,014,698	3,903,752		

△：納入保険料

- な し ○ 前年対比：引受面積 111.4%
○ 引受概況：平成30年産なしの引受けは、前年と比較して組合員数5戸、面積2.3ha増加となった。
- か き ○ 前年対比：引受面積 261.9%
○ 引受概況：平成30年産かきの引受けは、前年と比較して組合員数41戸、面積9.9ha増加となった。
- う め ○ 前年対比：引受面積 102.2%
○ 引受概況：平成30年産うめの引受けは、前年と比較して組合員数2戸、面積は2.1ha増加となった。

(被 害)

項目 区分		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
な し		人	a	kg	円	%	
内 訳	半 相 殺	14	385.2	29,809	2,412,922	3.6	
	全 相 殺	9	265.9	20,555	1,745,960	8.6	
	災害収入	3	57.4	5,241	309,480	0.9	
	災害収入	2	61.9	4,013	357,482	2.5	
かき 全相殺		5	182.5	11,398	444,420	6.6	
う め		76	4,845.7	127,009	14,158,320	16.1	
内 訳	全 相 殺	53	3,754.0	94,988	10,078,451	42.0	
	災害収入	23	1,091.7	32,021	4,079,869	6.4	
	計	95	5,413.4	168,216	17,015,662	10.5	

な し ○ 被害概況：嶺南地区では2月の大雪により、骨格枝、側枝が折損した。また、6月の強風と台風5号の影響で落果した。
一部の園地で、黒星病が発生し減収した。

か き ○ 被害概況：台風21号の接近に伴う強風により、収穫期を迎えていた果実の落果や傷果が発生した。

う め ○ 被害概況：暖冬の影響で不完全花が多発したと開花期の天候不順の影響で結実不良となり減収した。
また、4月の降雹により傷果が発生し減収した。

(支 払)

項目 区分		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
な し		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
内 訳	半 相 殺	29.12.25	2,412,922	1,206,270	906,901	239,073	0	60,678	100.0
	全 相 殺	29.12.25	1,745,960	1,206,270	300,617	239,073	0	0	100.0
	災害収入	29.12.25	309,480	0	309,480	0	0	0	100.0
	災害収入	29.12.25	357,482	0	296,804	0	0	60,678	100.0
かき 全相殺		30.2.2	444,420	308,785	73,028	62,607	0	0	100.0
う め		29.10.6	14,158,320	9,978,101	2,834,173	986,690	0	359,356	100.0
内 訳	全 相 殺	29.10.6	10,078,451	8,379,463	712,298	986,690	0	0	100.0
	災害収入	29.10.6	4,079,869	1,598,638	2,121,875	0	0	359,356	100.0
	計	—	17,015,662	11,493,156	3,814,102	1,288,370	0	420,034	100.0

4. 畑作物共済関係

(引 受)

項目 区分		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)
		人	a	kg	円	円	円	円
大 豆		270	164,314.4	2,812,865	783,272,557	47,113,350	9,162,952	56,276,302
内 訳	一 筆方式	60	22,774.8	284,794	61,896,897	3,399,300	1,349,995	5,149,659
	半相殺方式	9	3,012.7	35,360	8,150,127	400,364		
	全相殺方式	201	138,526.9	2,492,711	713,225,533	43,313,686	7,812,957	51,126,643
そ ば		(実) 725	323,703.9	1,082,243	281,931,952	19,559,267	3,174,629	22,733,896
内 訳	夏そば	6	9,252.5	31,498	7,339,034	518,504	3,174,629	22,733,896
	秋そば	725	314,451.4	1,050,745	274,592,918	19,040,763		

大 豆 ○ 前年対比：引受面積 101.8%

○ 引受概況：平成29年産大豆の引受けは、前年と比較して組合員数9戸減少したが、面積29ha増加した。
これは、福井県の奨励品種である「里のほほえみ」の作付が拡大したことによるものである。
共済金額は、基準単収及び引受面積の増加に伴い、前年に比べ83,618千円増加した。

そ ば ○ 前年対比：引受面積 98.4%

○ 引受概況：平成28年産そばの引受けは、前年と比較して組合員数60戸減少し、面積は52ha減少した。
これは、大豆や麦跡飼料用米が増加したためである。
共済金額は、前年に比べ引受面積が減少したため、4,727千円減少した。

(被 害)

項目 区分		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
		人	a	kg	円	%	
大 豆		176	105,742.2	324,538	87,094,201	11.1	
内 訳	一 筆方式	35	6,469.0	21,033	3,525,921	5.7	
	半相殺方式	3	203.2	352	91,692	1.1	
	全相殺方式	138	99,070.0	303,153	83,476,588	11.7	
そ ば		(実) 554	253,196.8	397,259	97,629,031	34.6	
内 訳	夏そば	1	117.9	83	19,339	0.3	
	秋そば	554	253,078.9	397,176	97,609,692	35.5	

大 豆 ○ 被害概況：台風２１号の影響による暴風雨で、冠水、浸水及び倒伏したため、腐敗粒や汚損粒が発生し収量及び品質が低下した。
また、中山間地ではイノシシ・シカの侵入による被害が発生した。

そ ば ○ 被害概況：播種期において台風や低気圧の影響で、冠水・浸水の被害が発生した。
台風２１号の影響による暴風雨で、冠水・浸水・落実及び倒伏の被害が発生した。
また、中山間部ではイノシシ・シカによる被害が発生した。

(支 払)

項目 区分		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
大 豆		30.3.26	87,094,201	29,905,550	54,744,256	2,444,395	0	0	100.0
内 訳	一筆・半相殺	30.3.26	3,617,613	0	3,617,613	0	0	0	100.0
	全相殺方式	30.3.26	83,476,588	29,905,550	51,126,643	2,444,395	0	0	100.0
そ ば		30.3.26	97,629,031	64,429,727	22,733,896	0	0	10,465,408	100.0

５．園芸施設共済関係

(引 受)

項目 区分		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)
		人	棟	m ²	円	円	円	円	円
ガラス室Ⅱ類		18	25	14,749	155,715,000	124,553,000	143,259	109,737	252,996
プラスチックハウス	Ⅱ 類 (パイプ)	533	2,483	513,248	1,139,466,000	909,436,000	7,368,563	2,319,744	9,688,307
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	78	164	51,811	218,833,000	174,744,000	696,304	399,241	1,095,545
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	31	105	55,102	850,796,000	680,531,000	968,745	298,219	1,266,964
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	28	52	47,080	621,621,000	497,257,000	592,552	223,728	816,280
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	8	18	7,062	47,679,000	38,132,000	61,391	△ 430	62,712
	Ⅵ 類 (雨よけ)	5	14	3,902	9,444,000	7,547,000	44,680	7,557	52,237
計		(延) 701	2,861	692,954	3,043,554,000	2,432,200,000	9,875,494	3,357,796	13,233,290

△：納入保険料

○ 前年対比：引受棟数 91.0%

○ 引受概況：前年度と比較して、大雪での倒壊や被覆期間の変更により、組合員数42戸、引受棟数284棟の減となった。

(被 害)

項目 区分		被 害			損害の額	共 済 金						共 済 金 共済金額
		組 合 員 数	棟 数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施設内 農作物	撤 去 費 用	復 旧 費 用	合 計	
ガラス室Ⅱ類		人 5	棟 8	基 0	円 1,411,783	円 476,309	円 0	円 653,113	円 0	円 0	円 1,129,422	% 0.9
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	235	568	73	144,614,457	107,201,201	5,423,013	2,506,400	67,251	200,024	115,397,889	12.7
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	22	43	3	11,820,205	8,496,709	121,588	775,987	0	0	9,394,284	5.4
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	12	26	6	8,311,762	5,946,726	486,684	214,721	0	0	6,648,131	1.0
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	11	18	7	2,840,751	1,661,428	480,509	130,657	0	0	2,272,594	0.5
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	1	3	0	166,440	133,152	0	0	0	0	133,152	0.3
	Ⅵ 類 (雨よけ)	4	5	1	1,734,750	1,145,200	240,000	0	0	0	1,385,200	18.4
計		(延) 290	671	90	170,900,148	125,060,725	6,751,794	4,280,878	67,251	200,024	136,360,672	5.6

○ 被害概況： 10月の台風21号及び2月の大雪により、甚大な被害となった。
前年と比較し棟数は555棟、支払共済金は127,743千円増となった。

(支 払)

項目 区分		実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
当年度分		円 136,168,517	円 73,796,398	円 12,405,461	円 49,966,658	円 0	円 0	% 100.0
過年度分		192,155	85,270	106,885	0	0	0	100.0
合 計		136,360,672	73,881,668	12,512,346	49,966,658	0	0	100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1 棟当たり 平 均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
	棟	円	円	円	円	
建 物	37,448	415,923,190,000	217,135,068	148,495,110	11,107,000	火災共済：34,263棟 総合共済：3,185棟

○ 前年対比：共済金額 96.9%

○ 引受概況：農家数の減少や、自然災害も補填範囲とする総合共済の加入移行により火災共済は1,399棟の減となったが、総合共済は230棟の増となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
	棟	円	円	
建 物	487	5,909,470,000	124,583,960	火災：7件、落雷：112件、建物の外部からの物体の落下等：9件、車両の飛び込み：18件、給排水設備の事故に伴う水ぬれ：2件、盗難によるき損又は汚損：3件、雪害：64件、風水害：272件

○ 事故概況：前年に比べて事故発生件数は260件、支払共済金は38,045千円増加した。

事故の内訳は、風水害の発生件数が全体の55.9% 61,590千円、落雷が23.0% 8,187千円、雪害が13.1% 17,878千円、車両の飛び込み等が3.7% 2,076千円、建物外部からの物体の落下等が1.8% 1,338千円、火災が1.4% 26,632千円、盗難による毀損又は汚損が0.6% 168千円、給排水設備の事故に伴う水ぬれが0.4% 6,650千円である。

(2) 農機具共済

(引 受)

項目 区分	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1 台当たり 平 均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
農機具	台 5,138	円 18,404,910,000	円 51,097,802	円 21,013,139	円 3,582,000	屋 外 型 : 4,538台 屋 内 型 : 600台

○ 前年対比：共済金額 100.3%

○ 引受概況：経過年数超過に伴い、前年に比べて台数は211台減少した。

(事 故)

項目 区分	事故台数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
農機具	台 112	円 676,470,000	円 19,867,593	接触・衝突：61件、転覆：2件、自然災害・突風：12件、獣害：2件 異物の巻き込み：6件、その他稼働中の事故：29件

○ 事故概況：前年に比べて事故発生件数は、同数であったが、支払共済金は4,782千円増加した。

主な事故原因は、接触・衝突事故が61台と全体の54.5%を占めた。また、機種別では、トラクタとコンバインが80台と全体の71.4%を占めた。